

ウォール・ストリート・ジャーナル日本版の記事で英語を学習する iPhone アプリ 「Best English-ベストイングリッシュ」を提供開始

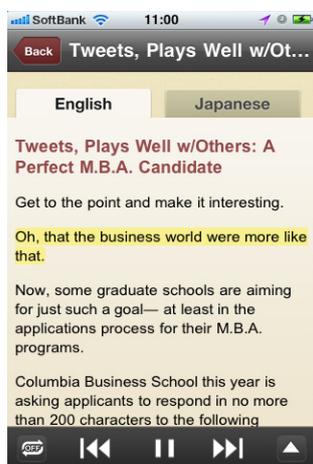
トライオン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:三木 雄信、以下トライオン)は、2012年4月26日より、ウォール・ストリート・ジャーナル日本版(以下WSJ 日本版)に掲載される記事を活用した英語学習アプリ『Best English-ベストイングリッシュ』(以下、Best English)の提供を開始しました。『Best English』は、iPad®/iPhone®/iPod® touch 版向け英語学習アプリで、WSJ 日本版で掲載された記事を用いた「記事学習」と、日常会話やビジネスシーンで使える「フレーズ学習」の機能を備えた英語学習アプリです。

「記事学習」は、WSJ 日本版の英語原文記事と日本語訳文記事に音声を加えたコンテンツのほか、1.5万単語を収録した充実の辞書機能も提供されています。「フレーズ学習」では、英文、和文、ネイティブ音声を使ってフレーズを長期記憶で覚えるもので、最適なタイミングで再出題されます。『Best English』の各学習には、英語学習の基礎となるヒアリング、リピーティング、シャドウイングなどの自己学習をより効果的・効率的にできるよう様々な学習機能を用意しています。毎号10本の新着記事が盛り込まれたコンテンツを170円で月に2回発刊いたします。また、日常会話、ビジネスシーンで使用できるフレーズは随時追加され、無料でダウンロードすることができます。

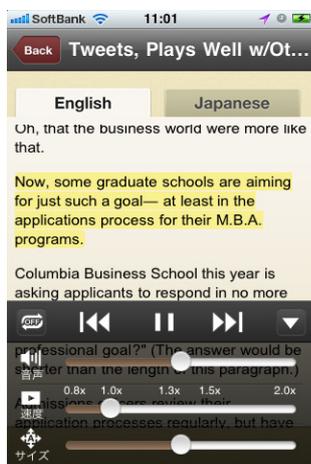
『Best English』は、学習で使用するニュースの英語原文記事・日本語訳記事をWSJ 日本版が提供し、これまで iPhone、Android 向けの英語学習アプリを数多く提供しているトライオンが、英語のフレーズを「短期記憶」から「長期記憶」に効率的かつ自然に記憶できる画期的な学習ロジックを用い、開発いたしました。これは、非ネイティブの人が英語を効率良く学ぶことを可能にする「忘却曲線(※)」理論を用いたものです。監修および発音音声は、アメリカの弁護士事務所や大手電機メーカーなどでリサーチや翻訳・研修などで豊富な経験を持つ米国ハーバード大学卒の William Ziegelbauer 氏が担当し、実際に日常生活で使われている英語表現をネイティブが聞いても違和感のないように監修されています。



アプリ TOP



記事学習画面



フレーズ学習画面

(※) 「忘却曲線」とは・・・ アメリカの心理学者 Hermann Ebbinghaus 博士が提唱する学習ロジック



◀ 英語学習アプリ『Best English-ベストイングリッシュ-』概要 ▶

■アプリ名

『Best English-ベストイングリッシュ-』

■学習できるコンテンツ

☆無料

- ・随時数本更新される無料学習記事(英語原文記事・日本語訳文記事・音声)
- ・日常会話やビジネスシーンで使えるインストール済みの約 200 本のフレーズ。随時新たなフレーズも追加。

☆有料(アドオン課金)

- ・毎号 10 本提供される新着学習記事(英語原文記事・日本語訳文記事・音声)。月に 2 度発刊。
アドオン提供のため、気になる記事が含まれている号を選んで購入することが可能。

■学習機能

ヒアリング、リピーティング、シャドウイングなどの自己学習を支援するための充実した学習機能を用意。

☆記事学習

- ・辞書機能 (iOS5 以外でも辞書機能が使用できるよう 1.5 万語を収録しています)
- ・音声速度調整機能 (0.8 倍から2倍までの間で調整できます)
- ・文字サイズ変更機能 (画面に表示される文字サイズを調整できます)

☆フレーズ学習

- ・忘却曲線ロジック

フレーズごとに「覚えていない」「もうちょい」「かんぺき」とボタンを押せば、長期記憶で覚えるのに最適なタイミングで再出題されます。

- ・フレーズゲーム

日本語テキストと音声を聞いて英語センテンス毎に正しく並び替えることを繰り返すことで学習成果を確認できます。ステージが進むごとに、制限時間が短くなります。獲得スコアは Apple の「Game Center」と連携できます。

■提供価格

- ・基本コンテンツ: 170 円

(※ 無料記事学習 + 随時無料で追加されるフレーズが学習できる基本コンテンツ利用料)

- ・有料コンテンツ: 毎号170円(新着10記事分) / 月2回発行

(※ アドオン提供による記事学習コンテンツ利用料)

■対応機種

iPad/iPad2/iPhone3GS/iPhone4/iPhone4s/iPod touch (iOS 4.1以降に対応)

※iPadでも動作しますがユニバーサルアプリではありません。

◀ 『Best English』提供開始記念キャンペーン 概要▶

『Best English』の提供開始を記念して、特別価格で学習コンテンツが利用できるキャンペーンを実施いたします。

■キャンペーン期間

2012年4月26日～5月31日

■提供価格

基本コンテンツ: 定価170円 → 0円

有料コンテンツ: 毎号新着10記事分170円 → 85円



【「ウォール・ストリート・ジャーナル日本版」について】 <http://japan.WSJ.com/>

「WSJ日本版」は、世界各地に存在する約2,000名の記者や編集者らによって集められた質の高い情報の中から、日本の読者向けに記事を日々厳選して、日本の編集チームにて翻訳(意訳)したニュースサイトです。グローバルな経済動向や金融市場に関心の高い日本のビジネスリーダーに対して、「The Wall Street Journal」の良質な記事コンテンツを日本語でインターネットを通じて幅広く提供しています。有料サイトですが、一部無料でお読みいただける記事も提供しています。

【トライオン株式会社について】 <http://www.tryon.co.jp>

2006年12月22日設立。 インターネットを通じて時間や場所に捕われずに、多くの人が様々な学習コンテンツに出会える場所を提供することを目的に、「eラーニング」「英語教育」「幼児教育」の3つの軸で事業を展開。eラーニング事業の通信講座の総合ポータルサービス「脳内カレッジ」を運営。アルク・TAC・ナガセPCスクール・学研教育出版など国内有数の教育事業者と提携し、脳内カレッジやYahoo!ウェブトレーニングへ動画やフラッシュによる学習講座の掲載実績を有しております。また、英語教育事業ではiPhone、Android端末での英語学習アプリを多数展開。非ネイティブの人が英語を効率良く学ぶ「忘却曲線」理論を用いたトライオンオリジナルの英語学習アプリシリーズ“超脳力シリーズ”や、株式会社アルクと提携して提供している『瞬トレ英単語』シリーズなど、数多くの学習アプリを提供しており、英語学習を希望する利用者の拡大を進めております。

【本件に関するお問い合わせ先】

トライオン株式会社 広報担当 TEL: 03-6459-0680